



Vobile 社 の日本法人設立について

米国シリコンバレー (Santa Clara) に本社を置く Vobile 社は、この度、日本法人「Vobile Japan 株式会社」を設立して、日本に於けるビジネス活動を本格的に開始します。

近年、世界中のネット上で氾濫しているコンテンツの不正流出と類似コンテンツの流通がコンテンツ・ホルダーを悩ませています。Vobile 社の自動検索エンジンは、オリジナル・コンテンツが持つ特徴量 (MediaDNA®) を抽出し、ネット上に投稿されているコンテンツを自動検索し、違法な流出を取り締まるシステムで著作権の保護に大きく寄与するものです。

従来、コンテンツ・ホルダーが目視で監視していた作業を、この検索サービスによって、自動的に短時間で、しかも高い確率で検出することが可能となり、結果として作業の効率化、大幅な人員削減をはかることができます。さらに、難題である違法サイトからコンテンツを取り下げる交渉をする際の大きな力となるものです。

Vobile サービスの特長は：

- ① UGC サイトから静止画サイトまで様々な違法投稿コンテンツに対して網羅的に対応できる
- ② 高い削除率
- ③ コンテンツの特徴量 (MediaDNA®) のみをお預かりする
- ④ 誤認逮捕 (FP: False Positive) を発生させない独自の照合アルゴリズムによって誤った検出を防ぐことができる
- ⑤ 中国政府機関である中国国家広播電影電視総局 (SARFT: State Administration of Radio, Film and Television)、及び中国国家版權局 (NCAC: National Copyright Administration of The People's Republic of China) から認定されている

既に米国に於いては、大手映画会社、ネットワークテレビ局が採用・導入しており、その効果は実証済みです。日本は、テレビ番組、映画、アニメ、漫画などコンテンツ王国であり、テレビ局、映画・アニメ制作会社、出版社などのコンテンツ・ホルダーを対象に Vobile の持つ技術とサービスの導入をはかり、コンテンツ・ホルダーの持つ貴重な資産を生かした新しいビジネス構築に貢献できるものと確信しています。

◆ ヴォバイル インク
Vobile Inc.

本社：米国カルフォルニア州サンタ・クララ
創立：2005年5月
CEO：Yangbin Wang
事業拠点：北京、杭州、上海、ロンドン、シンガポール

◆ ヴォバイル ジャパン
Vobile Japan 株式会社

本社：東京都千代田区霞ヶ関 3-7-4 明産富士ビル
創立：2010年12月
代表取締役社長：大木 充